

至徳

射水市立金山小学校 学校だより



令和4年5月20日

第3号

色団結成集会

5月6日（金）、色団結成集会を行いました。団での活動は、学校行事や清掃活動等、いろいろなものがありますが、差し当たってまずは運動会があるということで、集会では、運動会のスローガンの発表、団長・副団長・応援団長の紹介、各団のモットーの発表がありました。今年度の運動会のスローガンは、「最後まで協力し、全力を出し切って最高の運動会にしよう！」です。競技だけでなく、応援や準備等、いろいろな面において全力を尽くすことでよい運動会になればよいなと思っています。

上級生にとって団活動は、方向性を示したり、下級生に教えたりすることから、リーダー性を育む機会になります。下級生はその姿や教えに学び、身に付けていくということがあります。最上級生となった6年生は大きな役割を担うこととなりますが、この機会が一回り大きく成長する好機です。自主性を尊重しつつ励まして、よい経験にさせたいと思っています。

子供たちは毎日運動会練習に励んでいます。ご家庭で練習のこと等を話題にして、子供たちの「よーし頑張るぞ」の気持ちを高めてあげてください。



親子除草

8日（日）、親子除草を行いました。休日の早朝にもかかわらず、多くの方が参加して下さったことをとても有り難く思っています。

皆さんが一生懸命に取り組んで下さったお蔭で、追加作業も無く、予定していた時間内で完了することができました。

子供たちは、お父さん、お母さんの「子供たちのために」の気持ちに応えるように、体育の授業や運動会練習に取り組んでいます。綺麗な環境は、やる気を育むことにつながるのですね。保護者の皆様、ありがとうございました。

田植え体験

17日（火）、学校田運営委員会の方、田んぼの先生方のご協力の下、5・6年生が田植えを行いました。「米」の字を崩すと八十八になることから、米作りには「88の手間」がかかると言われています。しかし、実際にはもっと多くの手間がかかっているのではないのでしょうか。

田植えは多くの手間の内のほんの一部ですが、昔ながらの方法で体験することは、先人の苦勞を知ることになります。現在は機械化がされているとは言え、田植えまでの準備や田植え後の世話を考えると、その大変さを予想することができます。この度の田植えは、農家の方の苦勞や米ができることの有難味を知る機会となる貴重な経験です。

子供たちは、田んぼに入るときこそためらいがあったようですが、一旦入ってしまうと要領よく苗植えを進め、予定していた時間内に全て植え終わりました。

子供たちにとって白いご飯を食べるのは当たり前のことのように。しかし、それは、多くの方の多くの手間によるものだとことを知ったはずです。今後、きっと「いただきます」「ごちそうさま」が、今まで以上に気持ちのこもった言葉になることでしょう。



運動会予行

18日（水）、運動会予行を行いました。本番ではないというものの競技となると自ずと力が入るのでしょう。子供たちは真剣な表情で取り組んでいました。

本番のように行って見て見えてきた改善点もありました。修正して本番に臨みます。

21日（日）の運動会をどうぞお楽しみに。

